

	南さつま市立大浦小学校 学校だより	令和6年 8月号	
<h1>おおうらの子</h1>		右のQRコードにスマホをかざすと、本校のホームページにつながります。画面を横向きにすると、全画面表示になります。	
創立146周年(明治11年創立)	教育目標 <b>夢に向かい 自ら考え 協調し 実行する 子供の育成</b>		

## パリオリンピックから学んだこと

校長 上原 一宏

7月27日に始まったパリオリンピックは、8月11日に閉会式があり終了しました。私は、いつもなら選手のことを話題に挙げているのですが、最近日本選手が活躍しているその裏側に焦点を当てていきます。

私も映像でしか知らないのですが、昔の日本を代表する指導者に、1964年東京オリンピック日本女子バレーボールチーム“東洋の魔女”の代表監督の大松さんが挙げられるのではないのでしょうか。回転レシーブの生みの親で、その指導方法は『トップダウン方式の(選手に有無を言わせない)指導をすることで、強いチームにするのだ』ということで、その後スポーツだけでなく学校教育や企業経営にも当てはめられてきました。「アタックNo.1」の指導者や「巨人の星」の父親などの指導がそれに当たりますね。その弊害は、いろいろなところに表れてきて、学校教育では一方的な指導に対して子供たちが反発し、校内暴力や落ちこぼれ、登校拒否(当時の表現で書いています)などが出てきました。社会では『モーレツ社員』とか『24時間働けますか』など、今の働き方改革の風潮から真逆の言葉が、さも当然のように出てきました。スポーツでも1964年以降なかなかメダル数が増えない現状があり、結果を出している他国の指導法を参考に、見直す必要に迫られました。それでも急には変わりません。旧態依然とした指導方針が脈々と続いていたのです。下に紹介する競技も、一時期は金メダルをとり、海外からその技術を学びに来るほどでしたが、最近では自力でオリンピック出場もかなわないほど弱いチームになってしまいました。

いろいろな試行錯誤を繰り返す中、先述した競技の日本代表チームの外国人監督が「なぜ日本人は、自分の意見が言えないのか。こちらからの一方通行では決して強くならない。自分の意見をきちんと言えるようになるだろう。」と、ミーティングの度に選手に意見や感想を求めました。しかし、トップダウン方式の指導にどっぷりと浸っていた選手たちは、なかなか意見を言えません。ですが、次第に「ポジティブなことであれば、何を言っても叱られない」ということが分かり、意見を言えるようになってきました。課題は監督が解決し指導するのではなく、選手と監督が試行錯誤しながら解決していくことで、いろいろな状況に対応できる選手が育ったのです。すると、どんどんチームが強くなり世界ランキング2位(オリンピック開催時)になり、自力でのパリオリンピック出場権を獲得しました。

一人一人の選手(人間)の尊厳(権利)が確保されることで、自己有用感(必要とされている喜びや充実感)や所属感などが生まれ、さらに力を合わせてこの団体をよくしようという同僚意識も芽生えます。そうすると、やらされている感じはまったくなくなり、むしろ一人一人がよりよくなるために考えます。こうして強いチームはつくられていくのです。これが分かった全国の指導者は、トップダウン方式ではなく、選手の自主性を最大限生かせるよう工夫を始めました。

学校教育も同じです。教師が教え込む指導ではなく、学習者(子供たち)主体の考えさせる授業を行うことで、思考力・判断力・表現力が向上し、詰め込まれる知識ではなく、自ら望んで課題を解決することで、生きて身に付く知識・理解が得られます。さらに、ここで獲得した「学びに向かう力」は、将来「生きる力」へと発展(変貌)するでしょう。私たち大浦小学校教職員も、学習者主体の学校教育を行います。

## 陶芸教室（家庭教育学級）

7月26日（金）、家庭教育学級が開かれました。今回は親子製作ということで、笠沙陶苑の東先生を講師にお招きし、陶芸教室を開催しました。

粘土をこねたり、たたいたり、紐状に練った粘土を積み上げたりしながら、それぞれ思い思いに、コップや皿を作り上げました。手びねりなので、一つとして同じものはなく、とても味わいのある作品ができあがりました。

親子で作り上げた作品の焼き上がりが楽しみです。



## 愛校作業のお知らせ

2回目の愛校作業を計画しています。夏休み後半の日曜日に行うことで、子供たちが気持ちよく2学期を迎えることができるといいです。御協力をよろしくお願いたします。

日 時：8月25日（日）

7：00～8：30

雨天時：9月1日（日）に延期

作業道具を御持参いただけると助かります。児童は花壇の草取り等を行います。

## 入賞おめでとうございます！

★よい歯元気いっぱい図画・ポスターコンクール  
南さつま市教育長賞

2年 下村 星音さん

5年 宮里 結愛さん

★吹上浜砂の祭典スケッチコンテスト

特選 6年 崎向 結愛さん

入選 2年 下屋 海斗さん

## ※夏校時について※

9月から運動会終了までの2か月間、昼の活動で行っている掃除や全校集会等を朝に行います。朝の涼しい時間に活動することで熱中症対策にもなり、活動への制限も少なくなると考えます。下校時刻は1学期と変わりませんが、校時表が若干変更となりますことをお知りおきください。

## 先生たちの夏休み

夏休み期間中、2学期からの指導に生かせるよう様々な校内研修を行いました。学びを深め、先生たちもたっぷり充電し、パワーアップすることができました。

- ・ 服務規律研修
- ・ 学力向上全体会
- ・ 学力検査・体力テスト分析
- ・ 作文指導に関する研修
- ・ 研究授業に向けての指導案検討
- ・ 生徒指導・人権同和教育に関する研修



教育基本法や教育公務員特例法に、教員は「絶えず研究と修養に努めなければならない」と明記されています。適切な学習指導・生徒指導・保健指導を行うことができるよう、自主的な研修も含め、日々、学び続けています。

また、心身ともに健康な状態で児童と向き合うことができるよう、働き方改革も進めているところです。

## ☆8月の行事予定☆

25（日）第2回PTA愛校作業

## ☆9月の行事予定☆

1（日）愛校作業予備日

2（月）2学期始業式（給食あり）  
PTA立哨指導

6（金）ふれあい給食（1年・家庭教育学級）  
学級PTA・学校保健委員会

14（土）土曜授業 お米の収穫祭

18（水）不審者対応訓練

24（火）第3回学校運営協議会

## 2学期が始まります

長い長い夏休みもあと10日余りとなりました。

2学期に向けて生活リズムを整えるとともに、遊び！学習！などやり残したことがありましたら、この10日でチャレンジできるといいですね。

また、2学期からの登校・学校生活に向けて、気になること等ありましたら、遠慮なく学校（62-2008）へ御相談ください。

子供たちの元気な声と笑顔が学校に戻ってくることを楽しみにしています。